

# BIG BEN

- p1 ナローボート乗船体験ツアー
- p2 写真探訪：「樹木医師」
- p3 領事だより：「大使館ができること」
- p4-5 短信：海上自衛隊練習艦訪英
- p6 シティ散策ツアー
- p7 エッセー：6のつく年
- p8 クラブサロン・同好会案内

日英交流促進委員会企画

## ナローボート乗船体験ツアー

「これからこの運河で一番長いトンネルに入ります」というアナウンスにナローボートに乗った人々は少々緊張の面持ちになる。ボートはエンジンの音を軽く響かせながら快適に長さ2.8Kmのトンネルに入る。船の照明以外は全くの闇の世界だ。ぼんやりと見えるトンネルの壁からは水が滴り、石灰岩が溶けて鍾乳洞のようにになっている。ところどころにある地上に向かって掘られた空気口を見上げると、高いところに青空が小さく見え、このトンネルがいかに深いところを走っているかが分かる。

20分間の長いトンネルを抜けると、まるで夜明けのような気分となる。周辺は緑一色の田園風景で、馬がボートをけん引するために運河に沿って作られたトープス (Towpath) を散歩やジョギングをする人、サイクリングをする家族連れが楽しそうに行き交い、遠くの牧場では牛が草を食べているのが見える。45分の船旅は快適であり、子供たちも退屈せずに船旅を楽しんだ。

この運河体験は英国滞在中に楽しい英国体験をお手伝いする日本クラブ日英交流促進委員会主催の催し物の一つで7月17日（日）に行われた。今回のツアーはロンドンからバーミンガムへ通じる総延長220Kmのグランド・ユニオン・カナルが走るノースハンプトンシャーのストーク・ブルーエンまで貸し切りコーチで行き、そこから観光用のナローボートに乗っ

て運河体験をしようというもので、家族連れや友達同士という参加者が多かった。

ゴルダーズ・グリーンを出発するころは曇天だったが現地に着くと今年初めてという猛暑になり、格好のボート乗船日和となった。ナローボートの旅を体験した後は運河沿いのパブで昼食、カナル博物館でカナルの歴史やナローボートの構造、水門やトンネルの工事方法などの知識を深めた。

### ◆英国流スローライフ

イギリスは運河の発達した国で、産業革命当時全国を網の目のように掘削された運送用の運河は、鉄道や道路輸送の発達で凋落したが、戦後レジャー用として復活、運河の幅が狭いため細長いボート（ナローボート）で何日も運河をのんびりと旅する人が増えた。運河の旅は周辺の田園風景だけでなく水門（Lock）やトンネルがあり変化に富んでいる。

(2面へ続く)



ストーク・ブルーエンのカナル博物館前にて

ナローボートは幅が2メートル以下で、長さは大きいものは20メートルぐらいあり、ダブルベッドの船室が2～3室、キッチンやトイレ、シャワーも付いているものが多い。自家用の船が多いがレンタボートも発達しており、休みを利用してマリーナからマリーナへ旅する人も多い。マリーナは運河のあちこちにあり、ボートを借りることが出来る。操作は簡単で運転免許は不要だが、水門の開閉やカーブの曲り方やUターンはかなりのテクニックが必要で最初は経験者と同行することが望ましい。

また、ナローボートは人の歩くスピードでしか走れない。それ以上のスピードになると波が立ち、護岸に影響が出るのと、平底のナローボートが転覆する可能性があるからだ。水門を越えたり途中パブによってランチを食べたり、日が暮れば係留してボート内で寝たりして1週間かかるナローボートの行程を車で走ると何と1時間しかかからないという。ナローボートの旅はまさに英国流スローライフの典型であり、急ぐ人には向かないといえそうだ。



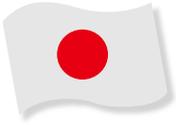
## 写真探訪 Around London



## 【Tree Surgeons ( 樹木医師 )】

ロンドンには大きな通りや住宅街、公園等に大きな樹木がたくさんある。そんな樹木の枝を払ったり、伐採を手がけているのがアーボリスト(Arborists)である。一般的にはツリー・サージャンと呼ばれており、文字通りに訳せば、樹木を扱う医師である。日本でも最近は各種の団体が樹木医師の養成に努めている。正式な資格を持った樹木医師は病気にかかった樹木を診断して治療をしたり、危篤となれば伐採することもある。まさに動物を対象とする獣医と同じように樹木を患者とする医師である。また、住宅地の並木が大きくなり過ぎないように毎年枝を払うのも彼らの仕事だ。ツリー・サージャンになるには大学で樹木学を勉強して資格を取る方法や、資格を持った人に弟子入りして実地に習う方法があるが、いずれにしても各樹木の特性や病理学、チェーンソーの使い方まで学ばないといけない。いざ手術となると、ロープを使ってすると木に登りアクロバット体形でチェーンソーを使う姿は医師というよりも軽業師のようでもある。

(北ロンドンのハリンゲード)



## 大使館ができること／できないこと (その1)

大使館には、連日、様々な照会や相談がメールや電話・FAXで寄せられます。その中には、当館では、回答できない事項も含まれていますので、改めて、「大使館ができること／できないこと」につき、9月号と11月号の2回に分けて掲載させていただきます。

### 1. 盗難紛失

所持金・所持品（旅券等）が盗難にあったとき、紛失したとき

○警察への届出に関する助言をします。

例えば、警察への届出方法をご案内します。

○ご家族や知人からの送金に関する助言をします。

例えば、日本からの送金方法をお教えします。

○旅券（パスポート）の発給又は旅券に代わる「帰国のための渡航書」の発給を行います。（手数料がかかります。）

#### <できないこと>

— 金銭の供与・貸出

— クレジットカード、トラベラーズチェック、航空券の再発行手続の代行

— 遺失物の捜索

— 警察への被害届提出の代行

— 犯罪の捜査、犯人の逮捕、取締り

### 2. 事件・事故、緊急入院

事件・事故に遭ったとき、緊急入院したとき

○医療機関の情報を提供します。

例えば、日本人がよく行く病院や日本人医師が診療を行うクリニックなどを紹介します。

○ご家族との連絡を支援します。

例えば、ご本人による連絡ができない場合には、ご本人に代わり医師から病状を聴取し、ご家族へ連絡します。

○現地警察や保険会社への連絡の助言をします。

例えば、ご本人による連絡ができない場合には、ご本人に代わり警察に連絡します。

○ご家族が現地に向かう場合、外務省が住所地の都道府県パスポートセンターへ連絡し、できるだけ早く現地へ出発できるよう旅券（パスポート）の緊急発給を行います。

○日本での治療を希望する場合等は、緊急移送に関する助言・支援を行います。

例えば、移送方法についての助言、移送会社への連絡をします。

○死亡事件・事故の場合には、ご遺体の身元確認をお手伝いし、死亡証明書の発給について助言をします。

○ご遺体の荼毘又は日本への搬送に関する助言を行います。

#### <できないこと>

— 病院での通訳又は交渉

— 医療費・移送費の負担、支払保証、立て替え

— 犯罪の捜査、犯人の逮捕、取締り

— 事故相手との賠償交渉

### 3. 緊急事態

大規模な自然災害やテロなどの緊急事態が起きたとき

○当館管轄内に滞在する日本人の安否の確認に最大限の努力を払います。

3ヶ月以上滞在する場合は必ず在留届を提出して下さい。

短期旅行者の方の場合、たびレジに登録するとともに、安否をご家族に連絡して下さい。

※たびレジ登録は以下のリンクから

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

○日本人の被害者がいる場合には必要な支援を行います。例えば緊急移送のため関係機関などへの連絡を行います。

○インターネットを通じて情報を提供します。

○退避を支援します。

例えば、危険情報の発出等、退避方法についての情報提供をします。

#### <できないこと>

— 退避費用の負担

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## 第10回 Hyper Japan Festival

今年 10 回目を迎えた日本のカルチャーを総合的に紹介するイベント「ハイパー・ジャパン」フェスティバルが 7 月 15 日(金)から 17 日(日)までロンドンのオリンピック催し物会場で開催された。面積約 15000㎡の広大なスペースにはゲームやフードコーナーをはじめ、200 を超すブースが並び、日本のギフト商品やコスプレ用の衣装等が販売された。今年はポケモンの人形が人気を集めていた。ステージでは日本から来た J-POP 歌手の公演やコスプレやカワイイ・ファッションのコンテストが行われ、また、日本酒コーナーには日本から酒蔵 8 社が出品、試飲をして気に入ったお酒を購入できるシステムが人気を集めた。(写

### 真①②)

※年 2 回行われるハイパー・ジャパンの次回イベントは 11 月 25 日(金)～27 日(日)ロンドンのタバコ・ドックで開催される予定。

### ジャック・カニンガム卿に 旭日重光章

日英 21 世紀委員会の英国側元議長であるジャック・カニンガム卿が旭日重光章を受章した。カニンガム卿は 1970 年に国会議員に初当選、トニー・ブレア内閣の閣僚として、農業・漁業・食料閣外大臣やランカスター公領大臣兼内閣府大臣を務めた。2005 年には一代貴族として上院議員となった。叙勲伝達式は 7 月 14 日(木)日本大使館で行われた。

(写真③日本大使館提供)

※日英 21 世紀委員会は 1985 年に中

曾根首相とサッチャー首相の合意に基づき日英間の協力の在り方を検討するために設置された賢人会議。毎年 1 回持ち回りで日英合同会議を開催している。本年は 10 月日本で開催。

### ビル・エモット氏に旭日中綬章

元「エコノミスト」編集長のビル・エモット氏が旭日中綬章を受章した。エモット氏は 1980 年に「エコノミスト」誌に入社、83 年から 3 年間東京支局長として勤務、1990 年に出版した『日はまた沈む』(草思社)は日本のバブル経済の崩壊を予測し、ベストセラーとなった。現在国際ジャーナリストとしてまた、日英 21 世紀委員会委員として活躍している。叙勲伝達式は 7 月 13 日(水)日本大使館で行われた。

(写真④日本大使館提供)

## ワイナリー見学バスツアー

日本クラブ日英交流促進委員会では、昨年に続き今年も「ワイナリー見学バスツアー」を開催する。行き先は昨年と同じサリーのドーキングにあるデンビーズ・ワイン・エステート(Denbies Wine Estate)で、ワイナリー工場とブドウ畑の見学に加え、受賞歴のあるスパークリング・ワインを含む 3 種類のワインが試飲できる。昨年は 6・7 月の開催だったため新緑のブドウ畑の見

学となったが、今年は 10 月開催のため、収穫直前のブドウ畑が見学できそうだ。

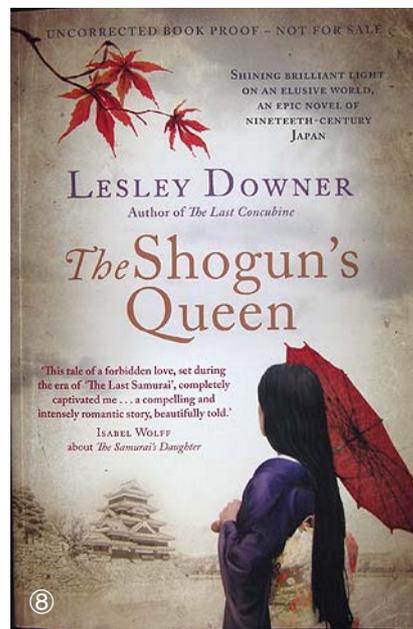
英国産のワインは最近評価が高まっており、世界のワインコンクールでも英国産スパークリング・ワインがシャンパンを抑えて受賞することが増えてきている。英国の土壌はシャンパーニュ地方と同じと言われており、その上最近の気候変動で英国も日照時間が増え、気温も上がってきており、ワイン醸造



技術の向上に伴って、これからはますます英国産のワインがおいしくなりそうだ。(写真は昨年のツアー)

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## ヘンドン日本人墓地 80周年 麻生太郎副総理が献花

ロンドン北部ヘンドン墓地の一角にある日本人墓地が今年で80周年を迎え、7月30日(土)に同墓地で記念式典が行われた。式典には鶴岡日本大使をはじめ、バーネット区長、中井拓志日本クラブ会長等100名以上の人が出席した。また、パリで行われた財務相会議後にロンドンを訪れた麻生太郎副総理兼財務相が特別参加した。この日本人墓地は第2次大戦前の1936年に当時英国に在住していた日本人たちの会である「皇国同胞会」が建立したもので、100名を超す日本人が埋葬されている。戦後は管理する人がおらず荒れ果てた時期もあるが20年ほど前から日本人永住者の会である「英国日本人会」(佐野圭作会長)が管理・運営をしている。現在も墓地は有効に利用されているが、土地に余裕がないため散灰場所を設け墓標に名前を記すだけになっている。1936年の墓地オープンには当時の吉田茂駐英国大使が臨席しており、今回の記念式典には吉田氏の直系の孫である麻生副総理が参加した。麻生氏は挨拶の中で彼の両親は当時ロンドンにいた白洲次郎氏に紹介されて出会ったとエピソードを紹介した。(写真⑤は挨拶する麻生副総理:英国日本人会提供)

## ロンドンに初寄港 海上自衛隊の練習艦「かしま」

7月31日(日)から8月3日(水)までの4日間、テムズ川に海上自衛隊の練習艦「かしま」(4,050トン)が係留した。「かしま」はテムズ川に停泊する英海軍の巡洋艦「ベルファスト」に横付けされたが、日本の海上自衛艦がタワーブリッジを通り抜けてロンドンに寄港するのは初めてのことであった。日本の練習艦は通常ポーツマスへ寄港する。「かしま」は海上自衛隊幹部候補生学校を卒業した初級幹部の海上訓練と諸外国を訪問することにより国際感覚を養い友好親善に寄与することを目的に、5月20日に日本を出港、11月4日までの169日間にわたり、総行程57,000Kmで18か国を訪問する。今回の派遣部隊は練習艦「かしま」と、同じく練習艦「せとゆき」、護衛艦「あさぎり」の3隻で、「かしま」だけがロンドンに寄港、他の2隻はフランスのブレスト港に分散寄港した。日本クラブは日本大使館のご厚意で1回定員20名×5回、計100名が艦内見学に招待され、早速参加者募集をした。300名以上が応募、1回の定員を30名、総計150名まで増やしてもらったが、それでも半数の人が残念ながら抽選漏れで見学できなかった。(写真⑥テムズ川に係留した「かしま」⑥)

## ジェフリー博物館で陶芸祭

シティの北側ショーディッチ地区にあるジェフリー博物館で陶芸祭が開かれる。今年で14回目になるこの陶芸祭では55人の陶芸家が個性のある作品を展示即売するが、在英日本人陶芸家も5人参加している。(写真⑦は山下瑞代さんの作品「三島手ボウル」)  
● Ceramics in the City  
9月23日(金)～25日(日) 10am-5pm  
Geffrye Museum: 136 Kingsland Road Hoxton, London E2 8EA  
TEL: 020-7739-9893  
www.geffrye-museum.org.uk  
地下鉄: Old Street (入場無料)

## The Shogun's Queen

入念なりサーチで日本の歴史ものの小説を得意とする英国人作家レズリー・ダウナーさんが黒船来航で大騒ぎをする幕末の薩摩藩を舞台に、武家の娘「オカツ」が江戸に出て將軍の大奥に入り込み、將軍の動静を探る活躍を叙事的に描いた歴史小説(写真⑧)  
● "The Shogun's Queen" by Lesley Downer  
Bantam Press (11月3日発売)  
Hardback: 9780593066867 £16.99  
eBook: 9781448152476

## 会員サービス委員会主催 歴史探訪散策ツアー

日本クラブ会員サービス委員会が主催する日本クラブ周辺のサザック地区とシティの歴史的建造物を徒歩で巡る「歴史探訪散策ツアー」が始まった。今年は昨年開催して好評を得たサザック周辺のコースにシティを巡る2つのコースを新たに加え、3つのコースを2回ずつ開催する予定。案内役は昨年に引き続きペンネーム「寅七」で英国ニュースダイジェスト紙に「シティを歩けば世界が見える」を連載するシティ公認ガイドの坂次健司さん。

7月2日と9日には右表の①と②のコースのツアーがすでに行われた。夫婦やお子さん連れの参加者も含めて各回20名以上の人が参加、普段よく目にしたり、何気なく通り過ぎている建物の説明を聞いて、目を丸くしたり感嘆したりしていた。

今後の開催予定は9月10日(コース③)、17日(コース①)、24日(コース②)、10月1日(コース③)となっている。



坂次さんの説明を聞く参加者たち

## 会員の皆様へお願い

- ★ 日本クラブは、2016年10月より新年度に入ります。
- ★ 今年、新たに英国の永住権をとられた方・永住者で60才になられた方  
会員区分の変更をいたしますので、9月20日までに永住権及び年令の証明書(コピー)を事務局まで提出ください。既に、変更をされている方は提出していただく必要はありません。インボイス発行後のカテゴリの変更はいたしませんのでご了承ください。
- ★ **学生の方は**改めて在学証明書を提出ください。
- ★ 新年度の**更新を希望しない方は**9月20日までに9月30日付の退会届をご提出ください。
- ★ 住所変更をされた方は、住所変更届をご提出ください。
- ★ ご不明な点がある方は事務局にお問い合わせください。  
連絡先 m.konotsune@nipponclub.co.uk  
020-7921-9490 担当(此常)

### ● コース①：サウスバンク～シティの散策

散策日：7月2日、9月17日

テムズ南岸のサザックはシティに負けない深い歴史を持ち、ウインチェスター司教管轄下の特別自由区自治区、宿場町としてだけでなく、生鮮市場や娯楽施設街としても古くから発達してきた。チョーサー、シェイクスピア、ディケンズの息吹を感じさせる旧跡を巡ります。

### ● コース②：シティ中心部の散策

散策日：7月9日、9月24日

40万人が働き300の言語が飛び交う超多忙な街シティも土曜日はガラガラで、その発祥から中世、近世そして現代へ発展した史跡のメインポイントをゆっくり散策しながら堪能できます。見どころは旧立証証券取引所、旧コーヒーハウス、ロンバート街、ギルドホールなど。

### ● コース③：シティ東部の散策

散策日：9月10日、10月1日

シティに最も近くて遠い街と言われる東部の移民街との境界線を出入りして歴史の深さを堪能します。見どころはブロードゲートの高層ビル、スピタルフィールズ、絹職人街、スープキッチン、ガーキンなど。

### 2017年度会費請求のお知らせ(2016年10月～2017年9月)

個人会員には9月下旬に新年度年会費請求書を送らせていただきますので、小切手、デビット・クレジットカード(電話受付可・Amex Cardは除く)及び銀行送金(必ず事務局にお問い合わせください)にてお支払いいただきますようお願いいたします。また、法人会員正会員の方々には10月初旬に法人会社ごとに纏めて発行いたします。

\*会員料金は下記表の通りです。

| 会員種別 | 会員区分    | 入会単位 | 会費/年 |
|------|---------|------|------|
| 法人会員 | 正会員     | 家族   | £145 |
|      | 駐在員     | 家族   | £145 |
| 個人会員 | 一般      | 家族   | £45  |
|      | 永住者     | 家族   | £25  |
|      | 同上60歳以上 | 家族   | £15  |
|      | 学生      | 個人   | £30  |



## 6のつく年

日本では9月1日は防災の日。学校、会社、地域単位で避難訓練が行われます。同じころ、9月2日は、地震のないイギリスでも、特にロンドンにおいては、防災意識が高まります。それは、1666年9月2日の日曜日、シティーのプディング・レインのパン屋から出火した火が燃え広がり、金曜日まで鎮火することなく、8分の7の面積が焼け、13,000の家屋、87の教会が焼失。いわゆるロンドン大火として、人々の記憶に留められているからなのです。

国会議事堂見学をしていたおり、イギリスの歴史の説明をしていたガイドがつぶやきました。「イギリス人は6のつく年が嫌いなんです。なぜなら、1066年にはノルマン王ウィリアムに征服され、1666年にはロンドン大火があったから」と。そこで歴史を紐解いてみると（大野真弓編「イギリス史」参照）、確かに、今から1000年前の1016年には、ノルマン人よりも前に、デンマークのクヌートに征服されています。1816年にはナポレオン戦争が終わった後の戦後恐慌が起こり、1866年には金融恐慌が激化。1916年には徴兵令が敷かれ、

アイルランドの内乱が起こっています。そうなれば、今年も2016年はイギリスの厄年なのか・・・と、EU離脱にユーロ2016のフットボールでのイングランドの負けも、なんだか納得できるような気になります。

EU残留を支持したジョー・コックス議員が国民投票直前に暗殺された後、議会ではヨークシャー選出のコックス議員を追悼するため、ヨーク家のシンボルである白バラと、労働党のシンボルカラーの赤いバラが彼女の席に供えられました。歴史上も白バラを象徴とするヨーク家と赤バラを象徴とするランカスター家との間のばら戦争が終結してチューダー朝が起これ、赤白2つのバラを折衷したチューダー・ローズが創り出されました。

英国のあらゆる分断が浮き彫りになった昨今ですが、何らかの融和が図られ、何かそれを象徴するものが創造されることを願ってやみません。全くの災難と思われたロンドン大火ですが、蔓延していたペストが、ネズミにつくのみが駆除されたことにより一掃され、以後はレンガ作りの家が建てられるなど、悪いことばかりではなかったと、後から歴史が教えてくれることもあります。今は歯を食いしばって（keep a stiff upper lip）耐えて、来年を待とうではありませんか。

\* \* \*

## ボランティアを募集します (詳しくは事務局へ)

### ● ジャパン祭り

今年のジャパン祭りは9月25日(日)にトラファルガー広場で行われますが、実行委員会からの要請で今年も日本クラブからボランティアを供出します。募集人数は午前の部が10名程度、午後の部が5～6名程度です。日本語が話せなくても構わないとのこと。役割は会場整理やVIP担当などですが、詳しい役割は9月中旬まで決まりません。ボランティア全員に特製ジャパン祭りTシャツが支給され、午前の部の参加者には弁当も支給されます。今年第8回目を迎えるジャパン祭りは英国日本人会を中心に日本クラブを含む日英関連団体が主催しています。



昨年のジャパン祭り

### ● 日本庭園清掃作業

恒例のハマースミス公園にある日本庭園の清掃作業が今年も10月9日(日)に行われます。ロンドン西部シェパーズ・ブッシュにあるこの庭園は1910年の日英博覧会の際に造園された英国最古の公共日本庭園で、毎年日本クラブでは公園友の会、ハマースミス&フラム区役所等と提携してボランティアによる清掃作業をしています。作業は庭園の一般的清掃をはじめ、池の藻の除去、樹木や灌木の剪定、植樹や花植え等で、日本クラブから日本食弁当と水が支給されます。昨年は日本クラブから30名程度が参加しました。



昨年の日本庭園清掃作業

## 日本クラブ理事の交代

- ◆副会長：宮地正人氏より桑原昌宏氏へ  
(ともに三菱東京UFJ銀行)
- ◆無任所：松下 颯氏より清水季子氏へ  
(ともに日本銀行)

## メールアドレスの登録を！

日本クラブでは「びっぐべん」「診療所だより」その他各種催し物のご案内や、会員の特典等の情報をメールで配信しています。メールアドレスの登録は下記ホームページから会員であれば家族も含めて誰でも無料で出来ます。  
www.nipponclub.co.uk

## 帰任の際には退会届を！

日本へ帰任される方は忘れずに日本クラブへ退会届を提出してください。退会届はクラブのホームページからダウンロードできます。

## 日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会：開催中
- ◆会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ：☎ 07810-545023 (西川)  
charles.nishikawa@btinternet.com  
随時入会受付中 (申し込みはHP から)

## 日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例 会：毎週木曜日 (11:30am 開始)
- ◆会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ  
(http://ycbc.co.uk/)
- ◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com (榎枝)  
見学者歓迎

## 日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ：mail@tokukojay.demon.co.uk  
(大谷トク子)

## 日本クラブ囲碁会

- ◆例 会：毎週土曜日 (14:00 ~ 20:00)
- ◆会 場：Inn of Court Pub  
地下鉄 Chancery Lane Exit 3 より直進 2分
- ◆問い合わせ：☎ 07956-594040 (田中)  
tanaka@gokichi.org.uk

## クラブサロンのご利用を！

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大寺院のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々のショップやレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ (www.nipponclub.co.uk) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- \*建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。  
(会員証の提示を求められることもあります)
- \*閉館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

### ● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre  
5-11 Lavington Street  
Southwark, London SE1 0NZ  
TEL : 020-7921-9490, Email : jimukyoku@nipponclub.co.uk  
月曜～金曜：午前10～午後9時 (事務局は午後6時まで)  
土曜：午前10時～午後4時 (事務局は休日)  
日曜・祭日は原則休館

## ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動 (5年生以上)
- 整った学習環境
- 英会話や英語活動
- 現地校との交流
- 通学バス利用可



入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

## ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小・中・学部・高等部 (学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科 (日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置)

● 日本クラブ 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

# NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科  
小児科  
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行  
保険で  
キャッシュ  
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)  
60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分)

020-7266-1121  
(要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)